

講習会

「建築物の耐久設計支援ガイドブック」

主催 日本建築学会 材料施工委員会 耐久・保全運営委員会

後援 (予定) 建築保全センター、東京建築士会、東京都建築士事務所協会、日本建設業連合会、日本建築家協会、日本建築構造技術者協会、日本建築仕上学会、日本建築仕上材工業会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築センター、日本コンクリート工学会、日本塗装工業会、日本防水材料協会

主旨 本会では、建築物の耐久性に関する基本的な考え方を確立することを目的として、1988年に『建築物の耐久計画に関する考え方』(以下、「考え方」)を刊行した。それ以降、建築物の耐久設計に関する検討を進めて、2003年に『建築物・部材・材料の耐久設計手法・同解説』(以下、「耐久設計手法」)を刊行した。また、建築物の耐久設計に関しては、ISO 15686シリーズ(Buildings and constructed assets - Service life planning)が規格化されている。

今回刊行した『建築物の耐久設計支援ガイドブック』は、上記の「考え方」「耐久設計手法」の刊行以降の最新の動向や情報をまとめたものであり、また、示されている内容の経緯などを記録している。本書が建築物の耐久設計を推進するための資料として活用されることを期待している。

この刊行の機会に主要内容を的確に把握いただくための講習会を企画した。設計・施工等に携わる多くの方々にご参加

いただきたい。

参加費 (テキスト代含む)

1. 日本建築学会会員 9,000円
2. 後援団体会員 11,000円
3. 左記以外 14,000円

テキスト

※一般販売は講習会終了後となります。『建築物の耐久設計支援ガイドブック』、B5判、約120頁

会場[開催形式] ①建築会館ホール、②リアルタイム動画配信(クラストリーム)の二つの参加形態のうち、どちらか一つを選択のうえお申し込みください。お申込み後の変更はできません。

申込方法*・申込先・参加費支払い方法 ①は以下①②のいずれかの方法で、②は②の方法でお申し込みのうえ、参加費をお支払いください。お申込み後の払い戻しはできません。

①参加申込書(郵送)による申込み 参加費をお支払いのうえ、必要事項を明記した 2 頁目の参加申込書と参加券・領収書送付用封筒(84円切手貼付、宛名記入)を同封し、お申し込みください。お電話での申込みは受け付けておりません。

②Webからの申込み 日本建築学会Webページ「催し物・公募」からお申し込みください(参加申込書と参加券・領収書送付用封筒の郵送は不要)。
<https://www.aij.or.jp/>

開催地・期日・会場[参加形式]・定員・申込方法・申込先・参加費支払い方法

期日	開催地	会場[開催形式]	定員	申込方法*	申込先	参加費支払い方法
2022年 10月12日(水)	東京	①建築会館ホール (東京都港区芝5-26-20)	100名	①	日本建築学会 講習会「耐久設計支援ガイドブック」 係 〒108-8414 東京都港区芝5-26-20 TEL 03-3456-2057	○銀行振込 ・三菱UFJ銀行京橋支店 普通預金口座 2318455 シヤ)ニホンケンチクガツカイ ○現金書留
		②			https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=663983	○クレジットカード決済 *領収書は原則、カード会社発行の「利用明細書」をもって代えさせていただきますが、①の参加申込み者が必要な方は講習会の休憩時間に受付でお渡ししますので、当日お申し出ください。②の参加申込み者にはテキスト送付時に同封します。
【③の申込締切:10月2日(日)】	オンライン	②リアルタイム動画配信 (クラストリーム)	—	②	https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=663986	
*上記Webページの記載事項を必ずご確認のうえお申し込みください。 *参加費支払方法はクレジットカード決済のみです。 *本会会員以外の方の参加費は、上記記載の料金に送料700円が加算されます。						

プログラム

講義時間	13:00~14:10	14:10~15:00	15:10~16:00
講義内容	主旨説明 1章/2章/3.3・3.4・3.6/6.3: 概要、標準化、 住宅の耐用年数、BIM活用	3.1・3.2/4章: リファレンスサービスライフ、 同設定例	3.5/5章/6.1・6.2: JASS5での耐用年数、LCC、 保全基準類・保全技術活用
講師	本橋健司 (建築研究振興協会)	古賀純子 (芝浦工業大学)	濱崎 仁 (芝浦工業大学)

*1: 司会は鹿毛忠継(建築研究所)です。 *2: 講師は変更となる場合がございます。 *3: 録画映像による講習となる場合がございます。
*4: 新型コロナウイルス感染症の感染状況等により急遽開催を延期または中止させていただく場合がございますので、ご理解・ご協力をお願いします(延期・中止の場合は、参加者にメールでご連絡を差し上げます。本会Webサイトにも掲載します)。

【④建築会館ホール参加者へのお願い：新型コロナウイルス感染症の予防および拡散防止について】

②講習会当日は、必ずマスクを着用してください。⑤会場入口において検温を実施します。発熱や体調不良が認められるときは受講をお断りしますので、ご理解・ご了承ください。⑥手指の消毒・咳エチケットの励行にご協力ください。⑦整列時や入退館時際には人と人の適切な距離の確保にご協力ください。⑧過去2週間以内に海外の訪問歴がある方は、ご来場を控えてください。⑨万一、参加者の感染が確認された場合、保健当局において他の参加者が濃厚接触者に該当すると判断された場合、参加者全員の連絡先等の情報提供をさせていただきますので、あらかじめご了承ください。参加者全員にメール等でご連絡いたします。

講習会参加申込書

講習会名・会場	講習会 「建築物の耐久設計支援ガイドブック」			(東京会場)
参加者*1	フリガナ		会員番号	
	氏名			
会員区分*4	<input type="checkbox"/> 日本建築学会会員 (個人会員/法人会員・賛助会員*2) <input type="checkbox"/> 後援団体会員 (団体名・No.等) <input type="checkbox"/> 上記以外			
勤務先名*3		所属部署		
所在地	(勤務先・自宅) いずれかに○をしてください。 〒			
電話		FAX		
E-mail				
参加費	円 (支払方法は、会場によって異なりますのでご注意ください)			
支払方法・ 申込方法*4~*6	<input type="checkbox"/> 銀行振込： 指定口座に入金の上、申込書(振込銀行欄記入または振込明細書コピー貼付)と参加券送付用封筒(84円切手貼付、宛名記入)を同封し、お申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。			
	<input type="checkbox"/> 現金書留： 本申込書と参加券送付用封筒(84円切手貼付、宛名記入)を同封し、参加費を添えてお申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。			
振込元銀行 (右欄記入の代わりに、振込明細書コピーを貼付いただいても結構です)	銀行名・支店名	銀行	支店	
	振込依頼人(社)名			
	振込日	年 月 日	振込金額	円 (他と合算送金の場合は、通信欄へ内訳をご記入ください)
関連催し物のご案内	<input type="checkbox"/> 今後、関連する講習会等催し物の案内を希望しない。 (今後、関連する講習会等催し物のご案内をお送りします。希望されない方は、□に✓を記入してください)			

- *1: 同一組織での複数名によるお申し込みの際は、参加者全員の①氏名(フリガナ)、②会員番号、③会員区分を通信欄にご記入いただければ、申込書は1枚で結構です。
- *2: 法人会員・賛助会員は、1口につき5名を会員扱いとします(必ず会員番号をご記入ください)。
- *3: 領収書の宛名は勤務先名とさせていただきます。ほかに宛名の指定がある場合は通信欄にご記入ください。
- *4: 該当区分の□に✓を記入してください。
- *5: 他会場・他講習会への参加の振り替えはできません。
- *6: 参加費の払い戻しはいたしません。なお、振込手数料は申込者にてご負担ください。

通信欄